

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和6年6月25日

大分県知事

佐藤 樹一郎 殿



提出者

住 所 大分県国東市安岐町吉松3023番地

氏 名 株式会社 後藤組

代表取締役 後藤 ひとみ

電話番号 0978-67-3323

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 後藤組
事業場の所在地	大分県国東市安岐町吉松3023番地
計画期間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

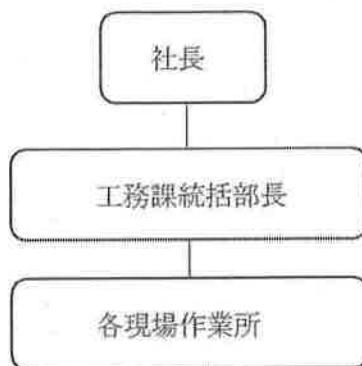
①事業の種類	総合建設業
②事業の規模	74,345万円
③従業員数	35人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	・土木工事(構造物撤去工事、舗装工事) がれき類(アスファルト、コンクリート殻)→再生業者に委託して、再生骨材として再資源化

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



各現場作業所の主任技術者・現場代理人により、産業廃棄物の把握や状況等の管理、処分業者・収集運搬業者の選定及び契約、マニフェスト交付を行う。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

	【前年度（令和5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート	木くず	廃プラ	混合
	排 出 量	1432.27t	969.34t	211.65t	4.33 t	21.32t
①現状	(これまでに実施した取組) 廃棄物の分別、再生利用をする					
②計画	【目標】					
	産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート	木くず	廃プラ	混合
	排 出 量	1300.00t	900.00t	200.00t	4.00t	20.00t
		(今後実施する予定の取組) 廃棄物の分別、再生利用をする				

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 排出現場にて分別をする
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 排出現場にて分別をする

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和5年度）実績】					
	産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート	木くず	廃プラ	混合
	全処理委託量	1432.27t	969.34t	211.65t	4.33t	21.32t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t			t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t			t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t			t
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t				t

(第5面)

		【目標】					
		産業廃棄物の種類	アスファルト	コンクリート	木くず	廃プラ	混合
②計画		全処理委託量	1300.00t	900.00t	200.00t	4.00t	21.32t
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t			t
		再生利用業者への 処理委託量	t	t			t
		認定熱回収業者への 処理委託量	t	t			t
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t			t
(今後実施する予定の取組)							
※事務処理欄							